社報日洲滿社會式株用行費

王揖唐氏歡迎

界 木 鈞 人行費 治代喜本橋 人輔編 盛 武 村 本 人剛印 地番一計両關公東市連大

重大なる見解の相違

家學つて一

小國政府の覺書中に

兩地方事務所に 副所長を新設

ではその内容な重大機とことない。 一本政府の注意を喚起するといふ形式をこってぬる。 本政府の注意を喚起するといふ形式をこってぬる。 本政府の注意を喚起するといる形式をこってぬる。

参起前がワシントンにて登表せ

目下傾重製策研究中である、英國 に避び公式繁明書に對すべき歌明 に進ひ公式繁明書に對すべき歌明

日本に開する限り

我當局公式に聲明考慮

を不問に附し難しさら 重大な點に おいて相違 してゐることにつき之 してゐることにつき之

政府の覺書

1三十日養國語。ハル 長官の聲明は二十九日グルー の登場をとて慶田外根に手交せ に要素を主さするもので、

リ外根に手受した優秀全文 過ぶたのみであるが、駐日 通べたのみであるが、駐日

新情勢に善處を目的

岡村參謀副長

際頭に出地へ起の家に一液、二日とは同夜変が可含能の来放を大速

小說

+

製造の必要」について の奥論である「滿人」 東亞倶樂部は一日午後 市長、同張大連市

州に越くこさとなった、歐州に数

「全員な指」事)二日出 親の扶 委丸 にて内してここの點 ◆野線孝生氏(奉天商工會議所理校陸軍砲兵大尉)同上 ▲谷口英文郎氏(清洲野瘟絲廠主) 二日入港のあめりか丸て來運 二日入港のあめりか丸て來運 ★すわらじ劇園一行三十二名 新

製造味の内に時世を諷刺す。 がうにないのか「成金根性」さ 來るのも「成金根性「らしい。 0

標符音頭は側に流れけり。

新獨立國比島職邦、黄双の持ち

で観察が観すぎ

「だって、私は、長い間一人で暮」へ行く前かに るんちやないです

ですが、直ぐ、氣心の知れるもの酸交親なんてものは、無事なもん とでせう。腰の剛親は、僕がドイッ

「貴女は、少しても関を認めてで

其他附屬品一式 対象のグラ

▲島太四郎氏(元関東北産業主事) 外務 虹は崩れる(八)

こして無疑の機であつた(寫真は長谷郡

THE .

として殊動な樹でた鎌備後陸軍少│招標の噂が傳へられて悪態常時多門○順下の第○○順長』將長谷部照悟氏は演

要要に関いています。

子群氏より「日端電縣の振興策」 ・一手群氏より「日端電縣の振興策」

常局談してなこさになった。

について説明するさころあり次回

增設必要

宋子文蘭州へ

わかつた、それでよ

それでよいっ

一番空地会

来子文は二日朝西安登飛行機で職業子文は二日朝西安登飛行機で職業

シさやるべ

世界の人氣男よ、

滿鐵に勤めるかも知れ

多門〇順長の亡くなられたこと は誠に残念なここだが、雷地に 來られた時から即病氣の氣が見 えてるだ……

等とだいユーモアを飛ばらてゐ

▲倉橋泰彦氏(大石橋地方事務所▲阿部勇氏(経濟調査會幹事)同

長谷部豫備少將談

外交問題は遠遠に指慮だっれからいは人事ではない、凡そ 大麻に生々さなつたやうに思され

も、領が向けば、僕なんかを相手 の一家の無風は、あまりお金ほあ の一家の無風は、あまりお金ほあ いてあた。 ち、さんな様性なも続けないつも **いまで、もの思ふやうに、うないかないない。** だれたまき、村山の言葉をたゞ聞

よ。直ぐに、みんなが貴女を 聴つてゐらつしやるんですか」 歌なんてものは、無可なもん 「貴女は返事をなさいませんれ。 歌が向けば、僕なんかを椰手 た自分の真実な変の電差に、自分 系楽顔を持つて居ますよ。大 自身怯えるやうな無様で ぶ楽顔を持つて居ますよ。大 自身怯えるやうな無様で が、直ぐ、 線心の知れるもの 僕の云ふこさな、標準な音差に、自分 の云ふこさな、標準できなれる。

菊池 立 ほか識ひさ (115)

天津 【東京二日養国通】西臘や公は二 歩兵第二十七般際可含部や特中年本丸 日午前九時三十四分興津酸午後二 田辰六、歩兵第五十九職隊主力大津丸 日午前九時三十四分興津酸午後二 田辰六、歩兵第五十九職隊主力大学公は二、三週間藩京、一殿日中 カ大佐須永徳氏、野軽兵第二十職隊主力大佐郭永徳氏、野軽兵第二十職隊主力大佐郭永徳氏、大機を奉伺する割である

ク副頭取)二百出帆大連丸に ク副頭取)二百出帆大連丸に

来たまでゞ、息子が一人は満線 に居るし、一人は今度新京の方 に居るし、一人は今度新京の方 へ洗つたので表も一緒に住みたいざいふから一家こぞつて來た わけだ、しかし自分も次第によっては滿線の方へ動める様になっては滿線の方へ動める様になった。 かも知れれ、君達で一つ適當 なかも知れれ、君達で一つ適當 なかまかまではないがネ かが例の見玉博士の家ではないだ。 が例の見玉博士の家ではないだ。 日午 前七時四十分着 列車にて

) 同日 午前九 時費は さにて津 春五郎氏 (織路總局總務處

第二 原駐地へ凱旋

西園寺公

七族團



依然不安なる狀態

停戦協定一年後の

非友好的に非ず

日養園通』ハル園一務島官の三十日夜の養養

開原地方事務

◆近く完結しまずので、たりトだした。日下本紙が被紙上に連載中の楽池東氏の小殿

、七寶の柱

▽を執罪して理ぐことになりました、氏は一切他に執筆せず、こと重要解明事職に「花吹く樹」を執罪中の小島政二郎氏に依頼してゐますが愈

岩田專太郎畵伯繪

包日

7.5

+3

は定評ある岩田專太郎書

華府官邊側の解釋

支那軍不侵入地帶

匪賊ミルンベン軍の横行に

作者の言葉 がすにはあられなかつた。私の時代に、私のは、進ふ人、出合ふ人の性格に 私は光樂に思ふっこの名響を残さい

するこまたもみと、感じずにはあられない。様に、女性に於て続りまする。さう云まと、の生活を観察して見て、解解、性格がその人の一生の運命を左右し、決定は単生の努力を惜しまねてわらう。さて、人生の行路に立つて、小政家さして人さ らんために、私

る紫池寛氏の舞ぶの後に登場す

伯で、その影響は鍵上更に難を添へるでありませう。ためりますから或すや一般の御期待に副ふこさゝ臓く儀じます。なほ 挿 書 一人の足もさの前ぐ傍にまで、

「便はあなたさ一つ屋根の下に住 村山は、綾子の身・いっとードではて、自分の胸へ押をおてた。そう

深し、やがて、門の前にびたり

美頭術でキット御治し

着した理化學

日報』=本日午前十時解禁=満州農大美食前を帰る機能を摂取し一腔療ついた日報』=本日午前十時解禁=満州農大美食前を貼して窓をおっ、質問、健電所、水道日報』=本日午前十時解禁=満州農大美食前を貼し前受都市、質問、健電所、水道

流聴の結果、満洲帝 【東京特電ニ日孁】

傅家甸、暁闇の怪漢

一杯のダイナ

添洲の重要都市爆破を企んだ

赤の陰謀、未然に發覺

仰渡滿を御願

御裁可の節は五月末御渡浦か

派順觀櫻會に

江防艦襲はる

版が果して現人の献後か、蒙雲着 者の識別なつけることが出来るの ・ は、要素に附着してゐる血 は味後の分様によって試表取扱い ・ 性心を認識されたものかといふ疑問。

世島義弘(三)の四名を



· 天気予報 南の風晴一時曇

本期(午前客時)〇分 本期(午前五時五〇分分 年後七時一〇分分

春唯七

うか

メラの需要は増すばか

り(特價金三十七円)

五百個

が戦機さる湯に振がつた今 に立つて實の

者氣人。春今



小型レフレックス界の花形近代的意匠とモダンを機構

發而以来加速度的の而行

とこの値段

て出來ません

連出張所、郷垣を増減し、名賞城に充賞

すめ劇園來る

朝に夕に感謝の祈禱

南京の間諜逮捕 類を本國へ密送

安東タカー、周付幸高、松家純生で左の十一名である の懲心な小學生は常體小學校六年

問旗 中央開加官 大連 電八四三七番

格安出表 は 促美なる 柏餅商品機

三河 F 大 (西廣場近) 電七八九八

英國の庭球に 田登園通』英間へ

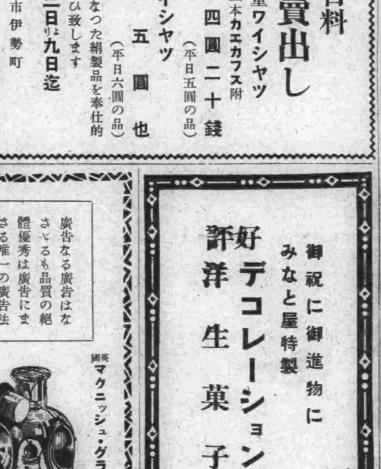
哈爾德丁縣街十九番地索諾五三九〇番新京日本構通五十番地零話是四七八四番

拶

アウティング

Shirts 事務に軽快な





太 郎 電話

イ ル (大) (内十二日より十六日まで賣切) 大連劇場に於て我民作人の一方で御高覽、御鞭崖り (内十二日より十六日まで賣切) 大連劇場に於て我民作林公演を奉仕し劇界淨化の祈りを捧げされました。就てはました。就では が持一時代を表示した。 演開牛時五後午日每 竹 五日より向ふ十三日間 水

> 1 2 三五郎 0

だ踊 だ踊 t:春 さくら音頭を加える子が田人の一巻路 福唱 大連章館素順 ジヤズダンス 東山 夢路 キュンダ路 ! だ唄 女人國での大を残句 下大流行の 演出別特 素代達 麻癬ルードリボ 演共郎二大川夏・代春川市 ーキートルーオE・W活日 一篇算決總の申書を映製「顕音らくさ」 號〇五〇二第 ドーコレ・ルードリボ 歌題主 頭音らく さ活日」 かられないさ



OIL

歐隣麥酒株式會



||三〇番

「チョビ安を敷いる!」 「素釈先生を貼ける!」 「素釈先生を貼ける!」 「素釈んでゆく。か同島の方へさスッ飛んでゆく。

要で行っています。

出せッし

大刀するのに、対句のあるやつが 「オイ、八百大刀するのに、対句のあるやつが 「オイ、八百

お前、天秤棒など撒き出して、何

「石金し銀をつけて物を言ふがい

「オーーへ、棚屋の響きん、戦場ってやりまさあ」

ア、家に引つ込んでゐなせえよ」

いのち綱

相手の咽喉ッ首へ食ひつ

(92)

(可認物便即復三集)

繁用中にも不拘御出迎 *********

一日より



代金二萬六千百四十二個四十銭で来 〇、吉本二三〇、東陸二〇 「種目五五〇、剛本五〇、橋本一 北滿地方在貨

市場電

日満實協の研究は

まだ核心に觸れてな 震民救濟案に對する

第二回 10mm 第二回 10mm 10mm

る。 三、日用品の配給も政府が負擔。 を方配より様に ではない、無石税を引下げた際 に於ける質例は除りに生々しい に於ける質例は除りに生々しい に於ける質例は除りに生々しい に於ける質例は除りに生々しい のバー党機の が、必ず。 ではない、無石税を引下げた際 に於ける質例は除りに生々しい のバー党機の が、必ず。 ではない、地方では、 ではない、地方では、 ではない、地方では、 ではない。地方では、 ではない。地方では、 ではない。地方では、 ではない。地方では、 ではない。地方では、 ではない。地方では、 ではない。地方では、 ではない。 ではなない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではなない。 ではなない。 ではなななななななななななななななななななななななななななななななな

滿洲關係事業資本

飛躍的の増加

八年度拂込は前年の三十六倍强

(右處分次期繰越) 差引利益金 奉天宣傳の 三六八

理事内地へ 素天蔵工食識所理事野滋幸生氏は 本る八日より三日間経江市において開催される全国機工食識所理事 動きに出席のため二日出観の扶養 十日に理事會議が終了した後は 昨年の工業都市奉天の宣傳の編 きなやつて廻らうさ思つてゐる もなやつて廻らうさ思つてゐる もなやつて廻らうさ思つてゐる もなやつて廻らうさ思つてゐる もなやったが出髪前語る 一十一年、書間、一ノ宮、四 日市、津、和歌山、大阪、神戸 からいた。 繼續旅行 野添奉天商議

銀市場波瀾

反制

大連市場

反落に刺激され寄墓

定期喰合高

大豆 三〇一二車△一六六車高梁 一〇九一車△二六七車 豆粕四二一七千枚一四九千枚 豆粕四二一七千枚一四九千枚 豆粕生産高(二日)

神戸期米 順場所前場引 「1955」「1955」 「1955」「1955」

棉花

表 表 引

「日本資本の進出によって機能機械 を進行を開始してゐるが、熟e、 日本資本の進出によって機能機械 を選ば昨年秋より消費を注轄さする 百度国の投資決定をみたが、右は 日本資本の進出によって機能機械 では七年の五百萬国により曜和 一十倍さなつてゐるが、熟e、 は七年の五百萬国により曜和八年におけ、示すれば左の通りで、昭和五年の は七年の五百萬国により曜和 一十倍さなつてゐる、又搬込資本機(、示すれば左の通りで、昭和五年の は七年の五百萬国に對し一億八千 二百萬国であるが、熟e、 一十一百萬国であるが、熟e、 国に繋らご翻奏の諸洲県家部憲資本機・ では一五年 大正十五年 大正十五年 大正十五年 こさ、に値するこさは隣山駅の新業・ で和二年 三九 が幾知に得るこさで、佐郷優表が で、 で和二年 三九 「一位。 「一位。

計器股份公司

日本製品が

第八倉庫建設

工費八十萬圓今秋竣工

ラテンアメリカを席捲 對策に腐心する米當局 大学 にある、これ等の人々に な 解説、これ等の人々に な 解説、これ等の重要問題は響る時 と おの解説に使った至常さすさいふ な 解説、これ等の異繁を聞くにした。 な 観音をおの繋撃を聞くにした。 な 観音をおの繋撃を聞くにした。 な 観音をおの繋撃を聞くたり、 と の手 に原落し、本年の高値百二十二個 個方の急反響を が、二日前号は が、二日前日は が、二日は が

その結果米岡品の輸出が五割減へる情勢に鑑み米岡政府は出来るは南場に要み米國政府は出来るは、所から、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の特別である。

本書さなるべき度最齢整代服置な 一日午前十時より中央過東亞彪製 一日午前十時より中央過東亞彪製 一日午前十時より中央過東亞彪製 では、本文・海京、ハルビ 整理さなるべき度最齢整代服置な ・ は、整理・本明道(ハルビン の下に大連、来天、新京、ハルビ を ・ なご要になった。 ・ は、整理・本明道(ハルビン を ・ なご要になった。 ・ なご要になった。 ・ なご要になった。 ・ なご要になった。 ・ なご要になった。 ・ なご要はでするこさになった。 ・ なご認識はでするこさになった。 ・ なご整理・であった。 ・ なご整理・であった。 ・ なご整理・であった。 ・ なご整理・であった。 ・ なご整理・であった。 ・ なご整理・であった。 ・ なごを表示の。 ・ など、 ・ な

現在以上の利下げは 寧ろ弊害を醸生

樊職さ相俟つてその統一な職るとおいて製作と滿洲國権度局の監

【大阪特體ニ日製』全域手於交換 銀行損金利下は今後の資金需要 地方金利の標準化が必要であるが、する第である。 銀行損金利下は今後の資金需要 地方金利の標準化が必要であるが、する第である。 「本の質向な激化する異れがあまってある。」の傾向な激化する異れがあまってある。 「する第である。」の傾向な激化する異れがあまってある。 「する第である。」の傾向な激化する異れがあまっていまって、利下は不要であるが、「する第である。」 土方日銀總裁大阪で語る

○定期前場(同位线)
○定期前場(同位线)
一年二十三萬國
○現物前場(同位线)
出來高期近 一千二十三萬國
○現物前場(同位线)
出來高期近 一千二十三萬國
○現物前場(同位线)
出來高期近 一千二十三萬國
○現物前場(同位线)
出來高期近 一千二十三萬國
○現物前場(同位线)
日本時中 一段至 1817公 1818公 1813公 1813

鍵 奥地相場

では中部アメリカへの進出より に米國酸務省が大にあわて出し に米國酸務省が大にあわて出し では中部アメリカへの進出より

飛電点の前場では大林四 保合開散 散

多年 天)

金票(現物 101、至0 100、

林 六十七圓七十錢

地震分も含まれ

会物の定期は大豆は利食質は大豆 軟調

にささなり、非天衛内二十ケ所に 記載覧施に織り最も重要なるは此、ます、満洲國際民は蛇に苦嬢のご と言ふ加き郷田で、織ちに生産があったますが多いの窓形に合致しない駆であった。 歌殿藤原の節鯱歌系の後を受けて 特に於て機能は、他の公定 洲の窓形に合致しない駆であった。 歌殿藤原の節鯱歌系の後を受けて 特に於て機能は、他の公定 洲の窓形に合致しない駆であった。 歌殿藤原の節鯱歌系の後を受けて 特に於て機能は、他の公定 洲の窓形に合致しない駆であった。 歌殿藤原の節鯱歌系の後を受けて 特に於て機能は、他を下でありまして生態 原過することは粉末生産の増加 に変し起きる 一般に終すると思ひます。 地様によき高滑を変した。 はく事が出来ると思ひます。 地様におき高滑を変した。 はく事が出来ると思ひます。 地様におき高滑を変した。 に飲く事が出来ると思ひます。 地様によき高滑を変した。 に飲く事が出来ると思ひます。 地様に表で機能に大同二年度に於て 悪かつた為ではなく、 大方法が満 し無いこいつて差支ありません。 に飲く事が出来ると思ひます。 地様におき高別の窓形は大同二年度に於て 悪かつた為ではなく、 大方法が満 し無いこいつて差支ありません。 に飲く事が出来ると思ひます。 地様におきる 一般におする 一般にある これを 「一般におする」 「一般におする」 「一般におかる」」 「一般におかる」 「一般におきる」」 「一般におきる」 「一般におきる」」 「一般におきる」 「一般におきる」」 「一般におきる」 「一般におきる」」 「一般におきる」 「一般におきる」」 「一般におきる」」 「一般におきる」」 「一般におきる」」 「一般におきる」 「一般におきる」」 「一般におきる」 「一般におきる」」 「一般になる」 「一般による」 「一般になる」」 「一般になる」 「一般に

滿洲棉花協會技術員 中

は、「東京特電二日韓」院工省では「海」ではなり、楽天後四二十ケ所に、「東京特電二日韓」院工省では「海」所は多様の低利能本金を融通する「州龍花」での輸出統制について輸出組合を、こまさなり、楽天後四二十ケ所に 記載の成する必要ありさし、三井、三 戦闘所を認識し気行しましたが、 生産機能は 大人間 (本人) 大大同様が、日本様が、工業組 其成織は (世人) 人名 (大) 大大同様が、日本様が、工業組 其成織は (世人) 人名 (大) 大大同様が、 日本様が、 工業組 其成織は (世人) 人名 (大) 大大同様が、 生産機能が、 大) は、 大) は

松尾商店

幣對金 現物 1017次0

機は日の 潭低切 切 ラ ベ・フ ル ーテス・アリロ がたつだ日一の愛は日今 めら知もか日一の死は日明 語物の士行飛便郵士勇の空 ラグ 波物見畵映。週 ま定にレコ

東 医光枚 17/0至7/空间 金 17/1番枚 47被07/00回 金 17/1番枚 47被07/00回

参 票 反 撥 票 反 撥

〇五六 第一

支那政府の對內外秘密方針

對日策協議

聲明問題一段落か

を臨床中でそのため伝統部、極端に吹きかけ事態を振大するが がらの報告を実施に今後、前さしては九ケ國統約署名國に確 では、では、では、では、では、では、では、では、大大のの事では、では、では、大大のの事と、でいる。 一日登画通》日本外務省館、氏の如きら九ケ國統約織結當時の事では、近、では、大大のの事では、一世の歌の事では、一世の本の事では、一世の事では、一世の事では、一世の事では、一世の事では、一世の事では、一世の事では、一世の事では、一世の事では、一世の事では、一世の事では、一世の事では、一世の事では、一世の事では、一世の事では、一世のも、一世のもの、一世のもの、一世のもの

の裏に暈る暗影

御發途は六月上旬 こさはない、御出養の時期そのに秩父宮御郎へ伺候するやうなに、科察に奉るが自分は今日中さ、拜察に奉るが自分は今日中 仰親書と共に **剩花大綬章贈進**

參議官會議

軍部不滿

景

公上京と政局

芽を出す政界の

駐支米大使の第 東京二日養園通】衆議院より特 滿洲視察代議士

支親善强化

防空講習會は

大連防護委員會

戦職成に関する尊き試験 戦職成に関する尊き試験 度の財空演習はこの防護

般下痢症には 此の味… 世界の市場上海に於ても最も多く消費せ 英國ロスマンの りるへ煙草 此の薫り



ソ聯の豪語斯くの如り

林美美子著

女雜

記述

南洋とカナカ 寒

開東廳醉今(三日)

尚本綺堂著

原青々園皆見ての

勢者繁目記

發行所

ルザ 糖衣アドー大錠

日午前十一時十五分上下陳院合 ・イングス接受款の洗涤業を探擦 ・イングス接受款の洗涤業を探擦 ・イングス接受款の洗涤業を探擦 ・イングス接受款の洗涤業を探擦 ・一角に霧立画 比島監會は更に影日版 ・東亞の ・一角に霧立画 比島監會は更に影日版 ・東亞の ・東亞の ・東亞の ・東亞の ・東亞の ・東亞の ・東亞の ・東西の ・東西の ・東西の ・東西の ・東西の ・東西の

が さいひますけれざも、これは郷地を作

一度の演習を好機會に

永久的防護團を編成

生徒募集業務政治了方子公共

英和タイピスト學院英和祭二銭」の任政ト學院

維津港の将來

日本海時代への待望

するさころはかうした常歌にかき

市况

本各地名産

物

星ヶ浦

九六三六香

家族會!

縣人會!

滿洋行製果部

…お花見宴會はごうぞ

the Taste

* "

世界各國

り、アメリカに大脳楽観の人多き 地感人愛園心熱熱の致す所でもあ 地感人愛園心熱熱の致す所でもあ

報告を基礎に整備中だつたが、一 では昭和八年中における全國の勢 では昭和八年中における全國の勢

進歩し今年から来年にかけて地域 の一部が完成する見込で、このう

あられ種様能トンネル(三八〇米) 焼煙器を繋ぐ搬道工事も順識に進 焼するこさになつてゐる、また雑

なので、よう明年の秋を動して歴れるで、よう明年の秋を動して歴

昨年は激減

川經理開部長川經理開部長

「東京二日養園通」性側に使る費」 奏松友光子、綾小路護子、松本 豊一院・議員、決定 その他の打合せを行ふ密である。 ぶ川、図、脱祭の ぶ藤原は四日午前参製出番日取り が藤原は四日午前参製出番日取り が藤原は四日午前参製出番日取り

漢平氏(以上研究)小畑大太郎 男、淺田良逸男(以上公正)青 木才次郎氏(交友)田所美治氏 (同和)田村新吉氏(同成)土 方雲氏(新万鵬)

艮苦力を

大東公司提案にも好意的考慮

常局を揺じ、

を成りを提び、水上監察側の愈のあるさころを説明、船舎政順の方針を指示するさころを説明、船舎政順の方案を表示するさころを説明、船舎政順の愈のあるさいたが、水上監察側の愈のあ

保安主任會議延期

税酬長)同上ヤ

引際昻騰

鱼) 嗣上星

上署嚴重檢索

◆現物後場(銀建) ◆現物後場(銀建)

放資特報

底入立直りの時期の贈

和洋菓子で喫茶の店

0久

菓子の廉賣を始めました

在滿各部隊を檢閱

勞働爭議

なる。随つて諸外國に於

の下に日本を排斥せんさ企てた

満洲國から派遣の

本留學生激增

鐵道收入增加

都市地

價騰貴 殿」農村さ都市の

地

暗

あて有益な一換石だったさ

町の掲示板

京板を立ている

◆老虎遊筋は機花墨より

名が掲示してありますのに若様

単せらに、運転手は機 強久屋前まで行く

受取って飾ったさうで

ておいたにも描らず選への人が

◆以上三回の私の遺通した損失に かざ

内地株弱含み 當市軟弱

・ 「観覧の意見が有力さなつて来た。 を敷すべしさする配館土地増加税 でしまする配館土地増加税 でしまする配館土地増加税 でしまする配館土地増加税 でしまする配館土地増加税

総紋の艦所第三回監査委員會は二人東京二日養國通】日畿仲蔵と判

で農村の窮賊は各地に現れて来た

大豆低落

相違夫氏(北平公使館一等書

「東京特電二日報」清州國文教部 では次代の製徒製成のため版々男 女領撃生な日本に添邀しつ、ある 女領撃生な日本に添邀しつ、ある 位の中等學 鐵路總局九年度豫算

事業費三千萬圓純益一千五百萬圓

滿鐵重役會議附議

はますして過大の種盤 を整ばすこさゝなり、飯米までもはますして過大の種盤 を整ばすこさゝなり、飯米までもはますとて過大の種盤 を整ばすこさゝなり、飯米までもはますして過大の種盤 を整ばすこさゝなり、飯米までもはますして過大の種盤 を整ばすこさゝなり、飯米までもはますして過大の種盤 を整ばすこさゝなり、飯米までもはますして過大の種盤 を整ばすこさゝなり、飯米までもはますして過大の種盤 を整ばすこさゝなり、飯米までもはますして過大の種盤 を整ばすこさゝなり、飯米までも

日午後四時二十分發列車にて厨信市氏(関東順外事課長)

况

図線配車の **物やく實現さる**

職路の一元化への一歩を踏

鐵路愛護唱歌 【妻天】熱沙方廊の鬱底に懸述め 傷病な養ふ勇士を慰用すべく三型でましきものあり近くは熱沙方廊 成夫子々和正彦諸氏代表さして思水る等その饗展の様につきつゝ め一日ハトにて出棄した 出来る等その饗展の様につきつゝ め一日ハトにて出棄した ちょーも

當選者を決定發表

新輸送手續規則實施

熱河への海港に

壺蘆島重要化す

築港の完成要望さる

乳幼兒愛護週間 大石橋における行事

花便り、行樂便

金州の櫻、

龍首山の杏

研究家の必備さるべ

龍首山音頭

素晴しい前景氣

を関かされた生徒は罹災者に同情 日の朝食に於て陳館大火災の意味 の意味

機帶が非常に便利だ 印刷が鮮明で製本が堅牢

聯議 指定 辭

定世先生澤

は、ラチオ機操等を終り京野校長の一様、ラチオ機操等を終り京野校とは全様であるものが、 生徒が登校すると朝倉なるものが

函館に義金 小學生の感激.

検索が極めて容易だ 問語が正確である 各語に養音が付いてゐる

鮮農五十名大亂鬪

重輕傷者を出す

撫順水溝紛爭遂に爆發

英麗な壁むるため特に同胞諸士の 山は四十周年に相當する記念すべ 山は四十周年に相當する記念すべ 尚に参加希望者は敵工會護所範甲 一を手であるから往時の脱穀勇士の 一の一時半より憲政連の手踊り、 一様にお年は南山は三十周年、三崎 一年後一時半より憲政連の手踊り、 一様にお信店

であらうさいつてゐる
であらうさいつてゐる 羅津憲兵分隊

。支那語交典

高柳主任の歸奉談

學級增加大體承認

民家な假職舎さして優野特務専長 [日本]三月三十一日附降軍之合 本の管民より教養されてぬるのご本の管民より教養されてぬるのごとは、一大会を集め校長に差出したのでを、一大会を集め校長に差出したので校上で、一大会を集め校長に差出したので校上で、一大会を集め校長に差出したので校上で、現金十個八十銭也を贈ったので校上で、現金十個八十銭也を贈ったので校上で、現金十個八十銭也を贈ったので、一大会との表表が、

A

▲同 奉天小河沿

鞍山の事業費は

充分認められ今やそので

五十萬圓を突破

本年度の主要工事

外蒙の家畜を

必然的に著者とて既報の如く公費 、「漢第の昭和整綱所に動する課金約。原業は市街の著るとい脳膜に伴ひ られてゐるものもあり又地方公費 (秦山)戦山地方事務所本年度の 其の他追加珠第さもて管理な期せ

州外陸上豫選

來る六日、

國際運動場で

司は株式の捕込みも完了工場敷地

六日創立總會

運動會協議會

0 0

敷地變更

二日背祭、

棉花會社工場

は北におっちに

刑法犯は毎日

ソ聯が强制購入

ベラ棒に安い値段で

局後接着では蝦漫の春かよそに傷病、兵慰問(関係)常地

満洲國の紹介は

公平だる

日滿の不可分關係を認めつゝ

【開原】四月中旬解原附版地版作 大豆 407800 高粱 美、200 包米 4780 豪 美、200 観米 4780 聚 47810 開原院內在貨

麗瀬 本田清人先生

PE.

支那語法人

精原を知りて知られる支那語法への入門手柱どきとして 特殊機能を以って知られる支那療法の概要を知り支那文法の複数を用ませんとする人々に唯一 技術機能を以って知られる支那療法の新落公開されしるのにで、 新語法手柱どき 一般の表面を関しついまる一書。 智大學實 藤惠 秀先生著 定價八〇錢 〒 六額

基準支那現代

スター等から選んだ性きたの形式とは、 をでするできた機能とした支那時である。 では、の取材は支那設正の新聞・雑誌・教科書・小説・版告・ ・本書は教音なしの時で調使の新法型表にして著名多年で ・本書は教音なしの時で調使の新法型表にして著名多年で ・本書は教音なしの時で調使の新法型表にして著名多年で ・本書は教音なしの時で調使の新法型表にして著名多年で ・本書は教音などの時で、 ・本書は教音などの時で、 ・本書は教音などの時で、 ・本書は教音などのである。 ・本書は教音などのである。 ・本書は教音などのである。 ・本書は教音などのである。 ・本書は教音などのである。 ・本書は教音などのである。 ・本書は教音などのである。 ・本書は教音などのである。 ・本書は教音などのである。

る。支那病方面の研究家の一面を使つ。若是近の身体では一個性質の個人の一面を使って、一個性質の一面を使って、一個性質の一面を使って、一個性質の一面を使って、一個性質の個人の一面を使って、一個性質の個人が

から午後五時まで奉天産見本市七、八兩日

號八千

平

アルゼンチン代表語る

五日除幕式

平天徵兵檢查

警官を装

通行人を取調

四人組奉天で捕はる

職 (機能) 際原金融組合家五原宏時 総合に四月二十六日午後三時より な附藤拠定し午後五時半総合とた なほ同年度は市辺不振のため甚だ しき養拠な見るに軽けるですしる こう ない こう はい こう はい こう はい こう はい こう はい こう はい こう にい 開原金組總會

の名さ

に一肌の老出

まく 吉林北 満洲順各地に転近修教の像 をた見、吉林 士林では近く民衆修教 でた見、吉林 士林では近く民衆修教 でなり、古林 古林では近く民衆修教 でなり、古林 古林では近く民衆修教 でなり、古林 古林では近く民衆修教 でいまする。 でいるここになってゐる 大脈ひ

この頃の谷に厳密ひきもさらすに 総州郊外小学子に在る宏壁、影

一、昭和八年度財産目錄、覚借」 ・ 昭和八年度財産目錄、覚借」 ・ 監事任期滿了也選の件は半島 ・ 監事任期滿了に村也選の件 は圖野芳造、羽原力太郎、上都 中人物、村松留吉、山崎松太郎 一、評議員任期滿了に村也選の件 は圖野芳造、羽原力太郎、上都 山九効、村松留吉、山崎松太郎 一、神震長任期滿了に村也選の件 は一十十年和正彦、吉田治祐、以一十 一年和正彦、吉田治祐、以一十 一年和正彦、吉田治祐、以一十 ・決議事項・決議事項・決議事項・決議事項

矢野藤助先生生 共著 (内容見本)

支那語は尚文堂版

機合が多く

いお魚

兩脚が彎曲

間

は、こんな犬か?何家の犬か?それが を受けた場合はなるべく早く治射は大 と と まとれがならば五、六日以内には て注射しないさ暗離な効力はありませんが十八本級け 書と祖犬ならば五、六日以内には て注射しないさ暗離な効力はあり な ませんと、 田犬でなければ治射は大 と まさんと、 田犬でなり、 田野上大

大連放送局からラデオ放送 (十八時五十分者列車)朝日小學校▲ に祭の夕(三日午後六時半から) 年會――早苗小學校▲ 盛行闡贈者院まて) 大連市社會館

は ませんら、経代でなければ治療は ませんら、経代でなければ治療は

急に殖えてきた

狂水病に罹つたら命はない

咬まれた時のご注意

られ忘

向傾新の年今

大の様なのは新しくなく危険なも、 肉の切口が堅く棒つて光澤あり身割れのないもの

主婦の知識 線楽めしの作り方

並

*

九。外皮に光澤がなく或は鱗の脱

与、飀、蟾杂

湯煮、一直水に取り、かたく機つ 湯煮、一直水に取り、かたく機つ

ながら遅せます。ながら遅せます。

いたものなどが着向によろこば

でなめのものである で盛って腰につける道具 でなって腰につける道具 マラご、わらび、蘇等は水梨の 断部の が 生型 たり、他のものさ ゴチャー にお 死した たり、他のものさ ゴチャー にお 死した かり、他のものさ ゴチャー にお 死した

エキストラ・イ 州立つた試合のこさ

新ソラ豆はサヤに入った

十一、縄が灰色を帯び光澤の

のが輸日載です。昨年は二十四年数にしちまつても高れられる。数をボップにしても、数をボップにしても、

をがひの型がちょつさ人気を呼れてやうですが、繰日窓は矢服 人だやうですが、繰日窓は矢服 人だやうですが、繰日窓は矢服 大十酸の、振りも深愛な信のが ちょっさん気を呼

られ一方ステッキ代りにも使へき」にも洒落た金具がさりつけ ために頭部へパラソルの石つ

られだん二

こ 既に枯死して今在るのはそのびこま、良雄の遺變の機で、驚時のものは表。 良雄の遺變の機で、驚時のものは

会――早苗小學夜▲新子別 B である。 | 選足――大連南山麓小學校▲學 である。 | である。

を強上であったが、 を強上であったが、 を過ぎて豪花地に満 かりに続って流るゝ が川に続って流るゝ ができれて行くご。

方番を放ち、臭氣 を止め、ウジの

法律百科大群

小虫は噴霧器

即死す

俳句次回課題

肺·肋膜·氣管支

端息・咳・百日咳

適應症

とと、だ矢倉の傍にあって、を配すがいにけり、たどかりそのの信さむと思い、脚帯の「ここにても霊井の概率さら、脚下に受した、だ矢倉の傍にあって、後配 末期の破みを貼いにけり、たどかりそめの宿さむと 思議にも概が満端へたさしる。 かしたが、その様へ質生のの宿さむと 思議にも概が満端のためにいる。 かしたが、その様へ質生のの様は枯 ばかりそれを懸か満端のという。 元せて死なせた

長尾美知者) 著者が千葉勝察孔幼兒の哨育と看護

見楽は 上でぬます 機水 を順心から感謝 眞の 効きめで 人を呼ぶ

くば併今情な早用シ酸る(サン策 食れをり

キャメ設選ひ 虫とり薬 無敵の 一家に一様は、是非必要! 地はモチロン どんな虫でも けなく全滅

手紙 百杯大辞典 本書一冊よれば手紙百銭何んでも 大野典語を買に三を解し 画のを伸せる大 大野典語を買に三を解し 画のを伸せる大 大野典語を買に三を解し 画のを伸せる大 大野典語を買し三を解し 画のを伸 したどんた新し、 『集でも本 一 一 一 一 一 一 一 一 で も

(萬一不向の場合は退やす)

大会の報子が近日マ 大会の報子が近日マ 大会の本月に

月やくの御手當は

東店に有り 世十十年 研究所 無代 選星 大阪市大仁本町三

イマツ殺虫劑

10 日一 対 も早いが肝腎、あれこれご迷ふのは禁物です。それには永い間經驗を積み皆嫌からた生が和健明になり美事元教授が責任をもた生が和健明になり美事元教授が責任をもたまる。ここが出來る良美を御啖めします。

大阪製圖學校

回頭信款役

建築製圖科機械製圖科

| 対象的に関する

本本茂



があるべき

ないでせずが加州常見の部署地グエコスの海岸でロボットは離れるヤンキー観です。 イはロボットに限るよ」を云ふ

アミイはロボットに限る

恐ろしい恐水病

新し

特有の光顔あるもの 特有の光顔あるもの 特有の光顔あるもの 特有の光顔あるもの 特有の光顔あるもの 特有の光顔あるもの で、外皮や瞬間が完全で各魚類 四、眼球が透明で生きてゐるもの やうなもの 見分け方標準十六ケ條

生乳等で育でました。歩行と普通 よりおそく一年五ヶ月頃から歩き

してゐます

かも知れません 佝僂病があるの

ました。一年国域に一度解をこりに名称き五色とうめん、十六日のしましたもりません。この域ではよく数が低か、というないでは、大きなでが開始が少し外間に物能して、機能によるご常山磁の山中にて東ないのでは、一人の老翁が住み、日頃此の概をするに連れて自然に綴るさ明され、外教年正月十五日に勉験に綴ったました。髪にて自然に綴るもので、彼は「死んでもさらに憧い命ではせうか、自宅で治療するさしたらないが、たゞ今年の花を見ないでせました。単さて治療するさしたらないが、たゞ今年の花を見ないではました。

籍相談部,開設

日東京支社に

滿洲日報社

到が處

斯くの即くずれば結核患者は大多 数字聯治療によって運かに治療 に従来の知く前年の特性者が

結核撲滅の提唱

大学業にさすると或は佝偻病が 五、製防の具性方法
あるのから知れません。脚その 第一に国民が結終の遺根を理解
らるべきでせう。 鬼どらそのなど、中は別画館の鬼をせ 地温や、動しい運動其他一般に過
しらるべきでせう。 鬼どらその程、繋が野城のお風でわる事な各家庭
をによって種々の方法な用ひま 各教後、各館出等の製造さなす事
すが自宅療法さしては 糠酸器が必要である、又清洲在住者に見
すが自宅療法さしては 糠酸器が必要である、又清洲在住者に見

です。あなたのお子さんは

五、像防の具性方法 第一に開助が網際の影様を事際

は後

大連(元品の私の)

〇〇二二二六十四一 〇二二二六十一四一

また眠つて了った

日本國民が始めて有する我等の大百科辭典



亨作

ま再教れより かん ラー

店理代例儀 店支本媒體天 度キンイ水館京東

急見本を見

圓・分拂あり詳細内容見本進呈 (成) (百四大 (五) 超 5 百称大 百中 一部 5 百秩大 第四年 短 5 百秒大 第58 一郎 2 高和大 「加川水

本の代表的百科解典として出版界の王座を占む「國民百科大解典」
その編輯上の長所美所は連日諸先生の親切
となる人が多いであらう。即ち之に要した原稿科・製圖科・細胞といるに、一番の製本代だけでも優に、園立十二 が () ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。ところである。 大井観 国に達すれた () ところである。 (

東洋及西洋の古今を貫いて鬱然十五萬項目、その包容する視界の廣意に於てまさに文字通りに世界的たちと共にあらゆ、國粹的なるものはこれを網羅して荷くもあまさず、編纂の意匠に於てあくまで日本的なるわが國民の為の代表的大百科辭典が今や出現したのである。この上海目と離と建設した同様技術によって精致されたものできない「國民の日常生活の經典」である。それは實用に通するだけの分量と権順ある内容とを具備して、而一項目と離と建設した同様技術によって精致されたものできない「國民の日常生ところでなく。「百科つかふなら大百科」の認識は確立された。大百科鮮典時代は途に到来したのである。

「富山房の國民百科」!
「富山房の國民百科」!
「あの立派な本がどうしてあんなに安く」!
「富山房の國民百科」!
「富山房の國民百科」!

今や滔々たる人気の波は全土に携がる 大百科時代は逐に來た!!

五版を東京神田

書を編ままさい権威あるべし良心ある出版は萬人の幸福!

フエは母乳の分泌を

二劑併用により血壓を

荆 約二十日分 金一圖二十錢

特約店

洋立

樂州家內道品

血壓亢進 ホメオパシー薬剤

獨乙サムエル・

ネマン博士創設

乳質を良くす

本ジー氏の観覚によると地野中のヴィタミンBの観は脚踏の影響及れたしく小鹿ならしめるといよ。又到計の報がに乗るがイギミンBは野中のヴィタミンBの観光はから観測に大であると棚からなのを選ぶなる方法と、大きのというのであると親にあると親ならる。

無代贈

兼ねた月刊誌

他がブッー一説つてあだ

九

分心。

した物音にも目を優し易い傾き

取が てゐるのも、 にくが 敬養に富む は ななであります。

日

たとへ随つてゐても色が着出い

不健康な乳兒だと

下さい

が普通で、目はら



赤ちやんの健康を

を知るには、ざつと死の機なこと を知るには、ざつと死の機なこと を知るには、ざつと死の機なこと を知るには、ざつと死の機なこと を知るには、ざつと死の機なこと を知るには、ざつと死の機なこと を関を無理しないで丈夫にする常 すして聖々と動さます。そして逆 ますが、このお乗には のもと」 (立) に能のの人で がよくてム と食品の食で熟造せられてゐる) がよくてム と食品の食で熟造せられてゐる) がよくてム と食品の食で熟造せられてゐる) がよくてム と食品の食で熟造せられてゐる) を乗へて居られる豪庭は潔山あり をなる、 このお乗には のもと」 (立) に能 を のがよりますが、このお乗には とないで丈夫にする常 を を のもと」 (立) に を を のがますが、このお乗には とないないがちゃんの とないでするには とないでする。 とないでする。 とないでする。 とないでする。 とないでする。 とないでする。 とないでする。 とないる。 とないでする。 とないる。 とないでする。 とないでする。 とないでする。 とないでする。 とないでする。 とないでする。 とないでする。 とないでする。 とないる。 とないでする。 とないる。 とない。 とない。 とないる。 とない。 とない。 とない。 とない。 とない。 とない。 とない。 とな 一、生體全般の義謝を除いて裁一つて、軟門書もその効用を推いに して最も適當である」——ともすが、このお乗には んのお腹に適つたお乗であるとい もないので處験乳物兒の常用標とんのおり 含まれてゐますので、誠におちゃ て、服用し続い上に傾塞の敵作服を一定、の意で製造せられてゐる) も答易に吸収できる可溶性狀態で チン警の成分を多量にふくんでゐ ないお母さん

生長促進に効のあるチスチン、リ

ten entere und mill ein in erfeffil ... me. " bertreffen mellere

4石し心地はゆるやかにしつくりと

目で知る母親の心得

弱衰經神の見幼い多外案

をであります。 気にかりの病気がといいものであります。 気にからであります。 気にから三四能までのが見で、 夜がきといつて夜時に急に他に怖えた標にかき出し、 容易にかきやまずお母さん方を限らせることがをするが、 之は神経衰弱のが見に多 うしたお子さんに摩拭膜上の『経動わく、同腸も丈夫でありません。――新く、同腸も丈夫でありません。――新 を含まれてをりますので、 軟煙蒸敷もなどの胃臓破碍が除かれると同時に かんだの胃臓破碍が除かれると同時に 戦の などの胃臓破弱が いかれると同時に 戦の などの胃臓破弱が いかれると同時に 戦の できまれて ありますので、 軟煙蒸敷も

別に隣して再三族送されたことの 別に隣して再三族送されたことの 中に次の標に連べて居られます。 で安全な方法は墨林原士観覚の で安全な方法は墨林原士観覚の で、本無は乳が見の融資を放 で、本無は乳が見の融資を放 小見科の権威で、ラチ

營業種目 諸領金、貸付、 立本 壹億貳千貳百七拾五萬圓壹億貳千貳百七拾五萬圓

りが優しく鼻をうつ

お肌を整えたせいよ、その生々

大連市大山通二番地

とした類、艶やかなお肌、みんなコールドノお陰なの、 ラファ 健を一寸顔剃り後に失敬したがとても素敵だね、さて君の朝のお化粧を見ながら僕も美の朝のお化粧を見ながら僕も美

金金

社出



解熱鎮痛新劑

毛織物、指物の洗濯に からざる必嫌品など サラ

管會社 日本鋼 破格値段提供。 大連鳥羽洋行



ハハ今のは何? 妻 人 代郎



mot= 金金ン三五プサナ 金金が三五ド 十十 八五 雌雌

ムーリクリ返者の肌がにしとお推、化か

ヒゲ 下に後でに

本を存在では、 本を表するでは、 本では、のでは、 を気持まく落ちます。 と気持まく落ちます。 と気持まく落ちます。 なり込みたりではいて なり込みたりでする。 を変がします。 と気がします。 とつで下に

コールドの使ひ方

愛刈長官主催の観櫻會へ

満洲國大官連乘込む

美しき大館の超大振歌は距線艦 智の無ひが御巻き、周歌歌歌一切でものさされてゐる、金州まで出 焼きののごかな大窟建の風観は既 であるさ、いづれも におぼ見源分で一行三十名、柳脈

の觀櫻列車

夜の『は

日

間

出張旅費は全般的に増す 満鐵重役會議の決定

においてその不足額

本人の申出でにより

って数はれる點はけだし漢大と期

五月六日(大連強

午後六時二十五分

(鐵道無質乘車證所持者壹圓三十錢)

等より十等まで

外参加者に

エーテル

怪火の原因判明

なつた、決定を見た欧正磐噴は次の加くである題も理仏弁方臓の資料により慢暖調査することを必要さして本たゝめ最後の決義までにはなほ一ケ月を要すを地で乾燥は五月一日に適つて行ぶことゝなつた、耐して次に決定される問題に在餓手驚の合理修樹餅でわた地で乾燥は五月一日に適つて行ぶことゝなつた。耐して次に決定される問題に在餓手驚の合理修樹餅でわ - 1-1 - 見って行いこと、なった、而して次に決定される問題は在航手賞の合理的地域であるが本面と影響、出張記載の地域について一、二瞬日の歌俊歌画の歌画にかけ慎重歌画とたが、住宅手襲の概本的歌正とては特に野恋事であるさし、内住宅手賞については本級野親の知念では満洲各地の物質整理に得いる歌歌画にかけ慎重歌画とたが、住宅手賞の版本的歌正との家覧の歌画にかけ慎重歌画とたが、住宅手賞の版本的歌正との家覧・一般にある。という、自然を表演にあるが本面とでは満洲各地の物質歌画に作い会社員の答為歌歌に聞しての合理的な登録的歌正計画を動てついる。

主當の不合理に関しては会社 散宿社員の家賃 のおめ 何等が吹ぎの方法が が唯現在満洲各地におけ 不足分だけ支給す

宅手際の欧正に願しては登然手を ため各部の山黒日歌は自然鏡に破れるれが多分にあるため今回は住 た出張線繁は現像鏡のよってある 対をれが多分にあるため今回は住 た出張線繁は現像鏡の生態数でもれ

一定した標準を得ることは心

出張旅費は一割

乃至一割五分を増加

少な餘儀なくされるこさと

月修者 割乃至一割五分增 層負級 四國五〇錢 八國〇〇錢

画の便法を設けるに至つ を無へないさいふ見

気ななしてるたこさが明明した

發實

締切

五月二日午前八時——五日午後四時

花よりだんざ

大内山に飜る鯉幟 子殿下御初節句

武道大會に

神和本側質馬古武山長山I (満 鎌)

下には五日城午の節句に皇 二日仰出さる

のぞいては大抵限三年よりの総大とた線、満外交部大臣と乗厚氏を 込んだが緊
には日下

話題はさくらの概念

香·第一部 指定選士

れたが職東州職邸の分は左の通り に於ける選士組合せは二日輩婆さ

忠

選士組合せ

満洲の柔道界 本年度から大 けふ 八活躍 礼補連のお花見取り 、は暢んびり 拳闘 シーズン

一丸どなつた





后理代總

が表示である。 「一年」では、「一年」では、「一年」である。 「一年」では、「一年」では、「一年」である。 「一年」では、「一年」では、「一年」である。「一年」である。「一年」である。「一年」である。「一年」である。「一年」である。「一年」である。「一年」である。「一年」では、「「一年」では、「一年」では、「「一年」では、「一年」では、「「一年」では、「「一年」では、「日本」では、「日本、「「一年」では、「一年」では、「「一年」では、「日本」では、「日

返品返金自由 古帯道見の

本組合学務所は先年軍用に供され他質問品の評告候也を利力を対した年軍用に供され他質問品の評告候也に移動化候問品の語告候也に移動化候問品の語とは出合いない。

移轉廣告

一六新報礼

發動漁船沈沒

報・社

お花鬼だんグ 林洋行菓舗 (五本入) 一箱 煎拾銭

きまれ

正公園觀櫻デ

しるこ、湯茶、旅順美妓の手踊

スト・ビューロー、滿日社大連驛、沙河口驛、ジャパ

ン・ツ

にて營業仕り候間何卒從前、今回合資會社島松商店の業 合資會社 島松商店

独逸製 四三四四 大大大 東岡コプロンド 8888 ****

堀口快 林總裁令孃の 結婚式と披露宴

大連青年會零敗

の後

對大連滿鐵蹴球戰

天覽武道大會

漢家屯の

寄附者芳名 (**麻姆德丽**第三) 器塔建設基金



學勢伊連人

御知らせ下されば雑誌シネコダツグニユースを進

行

奉天營業所 奉天千代田通三七

依然不安なる狀態

停戰協定

年後の

七寶の在なれかして聞くここになりました、氏は一切他に執筆せず

作て、その電機は総上更に悪を添へるでありませう。 でありますから必ずや一般の御琳信に訓ふこと、除了信じます。なほ 挿 書

下東西剛縣日系院に《花安~齡》を執罪中の小島政二郎氏に依頼終了生活の红《は豫想以上の絶讚を博してゐますが愈

岩田專太郎畵伯繪

Da Co

7.5

-

作者の言葉

生の努力を惜しまねでわら

ハル属一務長官の三十日夜の衰

華府官邊側の解釋

宝さするもので、ハ 関は二十九日グルー 関は二十九日グルー

のさころ二日附左の如く決定要表彰は中西地方部是締社後人選甲要動は中西地方部是締社後人選甲

E

+

政府

の覺書

岡村參謀副長

軍司令官に報告

野で假成し、これな米崎政府に際でなるとは武場を換へ同際関行に対するとは武場を換へ同際関行

王揖唐氏歡迎

西園寺公

第二十七族團

原駐地へ凱旋

山の娘 B港戀し

ける上京

つて

重大なる見解の相違

我當局公式に聲明考慮

長谷部豫備少將談 れてぬたが、二

無税の雌であった(寫真は長谷部

TE

☆なこさはいうて家しき「外帯

外交問題は遠慮は損感だっだからいはん事ではない

ん事ではない。凡そ

の座談會に於て意見の交換を属す こさゝなつた 子神氏より「日滿貿易の振興策

兩地方事務所に

副所長を新設

新情勢に善處を目的

東西仏楽部は一東西仏楽部は一

宋子文蘭州へ

わかつた。

增設必

樂部座然會

| 天津二日銀両売養養(1機で職) | 「大津二日銀両売養養(1機で職) | 「大津二日銀両売養養(1機で職) | 「大津二日銀両売養養(1機で職) | 「大津二日銀両通」両安視祭甲の

世界の人類男よ、今後もピシピ シミやるべし。 味、白砂糖な膨脹はよ。 職邦、黄双の持ち

菱川長官の「ア

類逸味の内に

機特音頭は間に流れけり

「だって、私は、長い間

料 へ行く前に結婚を感謝して臭れま んでせう。腰の麻漑は、腹がドイッ とつたから。此處へ來て下さつた ら関を認めて下

チョーク・タツフ







生活の虹(115)

彦氏(大石橋地方半務所 氏(經濟調查會幹事)同

午前九 時費は さにて郷氏(繊路標局維務處

まっているないのものないのも まっているという。ごんな嫌性なも既にないのためないのためないのためないのにあないのだめない。

洋 **医** 身





かずにはあられなかった。私の詩

の生活の無数 ですにはあられない。旅に、女性に於て続りさする。さう云して 見て、結局、性格がその人の一生の運命を左右し、決定 らう。さて、人生の行路に立つて、小戦家さして人されば光髪に思ふ。この名表を汚さゞらんために、私 ねば光髪に思ふっこの名表を汚さゞらんために、私

美顔術でキット御治し

秩父宫殿下

仰渡滿を御願

御裁可の節は五月末御渡浦か

七月實施か 船舶安全法

江防艦襲はる



防空献金 孃ちゃん達十

| 三思版が動機と登清に振がつた今 | に立つて實つた以外 | でなりを対域の幹事に生

mag

春

うか

メラの需要は増すばかり(特價金三十七円)

第三回奉仕提供タフソカメラ五百個

満洲の

重要都市爆破を

企んだ

杯のマイナ

爆薬の押收

する

(=)

刑事課出張所に設置

は決して出來ませんグ

の庭球に

権大会は一日

総左の加し トーガーダンツグ

理化學鑑識とは

どんなもの?

全満淨めの行脚

すめ劇園來る

弘之氏な既に招願しそのの技手であつた斯界の機能

南京の間諜逮捕

軍事書類を本國へ

朝に夕に感謝の祈禱

密送 艦心な小學生は常盤小學校六年

用の風精一時機

格安出来合は

河

電七八九

大連伊勢町

不天気予報

忌明寄附 大石橋 摩問旗

中央国加尼 天連 電八四三七番





Ш



哈伽維丁極新十九番地震話五三九〇年新京日本帰還五十番地震話長四七八四番

個名 合資會社島松商店 代表社員 松澤 万 にて營業仕り候間何率從前同様の御引立の程御順申上祭中回合資會社島松商店の業務一切を継承致し松澤商會

Shirts アウティン 事務に軽快な

小型レフレックス駅の花形近代的意匠とモダンを機構

大量輸入とこの値段 發而以耒加速度的の而行

(日曜木)

蒲田全發聲映畵紹介

3

に満ちやちた喜びこ淡い窓豚を掘りて、悪ない一つの悲劇なかりな野

面の野村監督の戦を見せてぬる

中央映書館次遇上映

| 「かういふ時ア、物でて、先に立つもお待だ。 竹光でもいゝから一つ

指的 HE

日三月 五年 九

(可認物便數程三等)

展で催の上に立ち上がつた要員 の主に立ち上がった要員 学権の上に立ち上が いのち綱(t

出せッし

大刀するのに、交句のあるやつが「さうだ、さうだー家祀先生に助

劇園 こえんげい

de

五日より大劇で公演

春の御召料

薄地縞羽二重ワイシャツ

白羽二重ワイシャツ

(平日五間の品)

カラー二本カエカフス附

に独御安く御願ひ致します タッデサへ安くなつた絹製品を奉仕的 ₩ ■ 五月三日以九日迄 (平日六圓の品)

を を を を を を は 度 告 に ま な の 絶





六 演開半時五後午日等 0

御鞭撻の程御願申上ます

臟麥酒株式會

だ踊 演共郎二大川夏・代春川市 ーキートルーオE・W活日 一篇算快線の中語や映製、顕音らくさ」 ドーコレ・ルードリボ 歌題主頭音らくさ活日」 號〇五〇二第



(92)

目種演公回一第

御禮と御機 大連劇園」同人、埠頭到着の際は御飯 大連劇園」同人、埠頭到着の際は御飯 大連劇園」同人、埠頭到着の際は御飯 大連劇園」同人、埠頭到着の際は御飯 大連のでは御飯 大連のでは御飯 大連のでは御飯 はした。就ては

素用中にも不拘御 の演劇 十三日間 出

変、大同燐ず、日本燐ず、工業選 に東京特電ニ日駿 商工省では焼

糸價暴落對。京は

棉花栽培現狀と

當分情勢を傍觀

展構能は取下名類なく動く を聴聴さ共に緊急重要性を の素深のため今後の養産財

の十二 側二十 後覚値五後安の十二

商工省提唱

で、高州國政府は大同二年度に於て「悪かつた爲ではなく、其方法が浦」も無いさいつて差支ありません。 高州國政府は大同二年度に於て「悪かつた爲ではなく、其方法が浦」も無いさいつて差支ありません。 高州國政府は大同二年度に於て「悪かつた爲ではなく、其方法が浦」も無いさいつて差支ありません。

滿洲棉花協會技術員 中

(五)

烽小組合結成

滿洲關係事業資本

とて日滿層蘭の經濟プロック達 なのである。 十河氏のこの所論は現在の

代金二萬六千百四十二圓四十銭で一末 〇、吉本二三〇、東陸二〇 盛昌五五〇。岡本五〇。橋本一

帝爾権管區一六四、二六九帝爾権管區一六四、二六九帝爾権管區一六四、二六四十六四月中旬 北滿地方在貨 木

市場電報

日満實協の研究は まだ核心に觸れてな 農民救濟案に對する

大、農作物の傾向 、上建事業振興も再上立位材料 、土建事業振興も再上立位材料 、土建事業振興も再上立位材料 、土建事業振興も再上立位材料 、土建事業振興も再上立位材料 、土建事業振興も再上立位材料 、土建事業振興も再上立位材料 、土建事業振興も再上立位材料 ではない、複石税を引上立位材料 ではない、複石税を引上立て利 するものに関係商工業者で農民 ではない、複石税を引きげた際 ではない、複石税を引きげた際 ではない、複石税を引きげた際 ではない、複石税を引きげた際 ではない、複石税を引きげた際 のが一分が、必ずらも ではない、複石税を引きばない。 を方面より相密の を方面より相容 を方面より相容 を方面より相容 を方面より相容 を方面より相容 を方面より相容 を方面より を方面より を方面より を方面と を方面を を方面と を方面と

奉天宣傳の 繼續旅行 石處分次期繰越) 別利益金 加機越缺損 三 三六八

素天樹工会談所理事野添孝生氏は 素天樹工会談所理事野添孝生氏は 大学にて内地に向つにが出版前語を 一日に理事會議が終了した後は 計年の工業都市事天の貨傳の編 きなやつて廻らうさ思つてゐる もなやつて廻らうさ思つてゐる もなやつて廻らうさ思つてゐる もなやつて過らうさ思つてゐる もなやつて過らうさ思つてゐる もなやつて過らうさ思つてゐる もなやつて過らうさ思つてゐる もなやつて過らうさ思つてゐる もなやつて過らうさ思つてゐる 理事内地へ

銀市場波瀾

高値百八圓に急反騰

二日前場の大連

市場

◆現物前場(銀建)
◆現物前場(銀建)
◆現物前場(銀建)
◆現物前場(銀建)

★夏(裸物)
田來高 二百車

上海 (高) 共日 性円 24 電視により 高さなりこれに反 (ロン県 変替前より 温亭下 : 総返 (2) 位下 離れ (2) を優 (1 照の質物 多く 2) 接 が (1 上海二日数) 基所人 電によれば 変 で (1 に の で) で (1 に)

(家働工業者の教養験に働ぎないさな) 「にある、ついてその見解を聞くに にある、ついてその見解を聞くに な進り、一日は百四側をご新安値 海流金の大反響に を進り、一日は百四側をご新安値 海流金の大反響に を進り、一日は百四側をご新安値 海流金の大反響に を進り、一日は百四側をご新安値 海流金の大反響に を進り、一日は百四側をご新安値 海流金の大反響に 海流金の大反響に 海流の一途 が、二日前男は好。 の大反響に 海に作する等大波 のたる。 のたのでである。 海に作する等大波 のたる。 のたのでである。 のたのである。 のでは、 のでは、

輸入貨激増で

第八倉庫建設

綿糸保合

料・東金一西は日の ラ ベ・フ ル ーテス・アリロ

凡太郎。 レラグ

形錢以門右 堂胡村野作原男松本山督監



飛躍的の増加 開一師・て本年は三月迄に既に三千六 「長屋」の満州関係記載であれが、右は を関いますれば左の減りで、昭和五年の 平すれば左の減りで、昭和五年の 平すれば左の減りで、昭和五年の 平すれば左の減りで、昭和五年の 平すれば左の減りで、昭和五年の 下すれば左の減りで、昭和五年の 本様で表 八年度拂込は前年の三十六倍强 本市は二日午前八時より大連樹工学を設所に於て報々しく監察された場合を表示した。本見な市で注目に値することは尚山脈の産業・松 岡山縣巡回

新京で一日創立總會 日本製品が ラテンアメリカを席捲 對策に腐心する米當局

計器股份公司

日本産業分は着々製品の品質な一交遊標準健康三十六銭であつた。 対答し、朝に一市場た整触と、 これが受遊内容左の如し 日本産業界がアメリカの遊商質 本渡 方 居・店がる地位は今後も更に向 盛昌四二〇、聚源達七〇、日本 上するだらう、既に一九三三年 棉花五〇、三井五〇、横本五〇 土 度において米岡品はラテンアメ 吉本一四〇、松本六〇、東陸二 リカ谷市場で日本品に胚組され ○

寧ろ弊害を醸生

東 炭を織に第八倉庫を新築すること | 注文濟みであると、高に数を機能に第八倉庫を新築すること | 注文濟みであると、高に地重機の不足を常業者から駅で | 蝗エアロン針号 | 地頭倉庫と前にまた新菜すること | 注文濟みであると、高に地重機の運送を 工費八十萬圓今秋竣工

療を示め

0

の情勢如何によるが、目下り刊 銀行損金利下は今後の資金需要 銀行損金利下は今後の資金需要 地方金利の標準化が必要 大倉へ建構のため一日来版せる へ」の傾向な激化する るので、利下は不要でも るので、利下は不要でも で、一の傾向な激化する。 で、利下は不要でも を で、一の傾向な激化する。 で、利下は不要でも を で、利下は不要でも

保合開散

鐵株(保合)

短期 六十七回七十段

大豆軟調 渡の思

ま定にレコ は物見畵映。週

季 「江瀬枚 "花のたの園 象 『江瀬枚 "花のたの園

海標金

鈔票反撥

に於ける蘇厳首様の測示は定例際

今度の演習を好機會に

市民の重大役割

駐支米大使の策動

平沼内閣説と三黨態度

景氣は鐵西

繁昌記

高郎共著

四本綺堂著

支那政府の對内外秘密方針

の裏に暈る暗影

園公は現内閣存續

希望

ムえ

朝倉文夫著

永久的防護團を編成

英國ロスマンの 此の薫ら

空演 大連防護委員會

發行所

生徒募集 英和タイピスト學院

糖衣アドー大行

羅津港の將來

は是記數年間の発生さして八年中の子、政府上地でしてあるも、軍送女生の原は、他民主をなってあるも、軍送女生の原は、他決定をなった連つてゐるも、軍送女生の原は、他決定をなった連つてゐるも、軍送女生の原は、他共正をなった。

勞働爭議

本年四月までに大學、専門學を本年四月までに大學、専門學 昨年は激減

| 東京二日養國通』恒保に依る費 | 裏松友光子、綾小路護子、松本 | 大田良遠男(以上研究) | 「東京二日養國通』恒保に依る費 | 表松友光子、綾小路護子、松本 | 大塚氏(無所屬) | 大塚氏(東大方大郎氏(東大方大郎氏(東大方大郎氏) | 大塚氏(東大方大郎氏(東大方大郎氏) | 大塚氏(東大方大郎氏(東上研究) | 大塚氏(以上研究) 在滿各部隊を檢閱

十四日新京から開始 方部隊の後関を行ふやも

駅の少ないのさ、京職等、沖査 日本の課率さこの耐速を紹ぶ船 いさころのものである。それは 入貨物の地

了な要味ののでなることである。 で大きない。 で大きない。 で大きない。 で大きない。 で大きない。 で大きない。 で大きない。 で大きない。

満洲國から

派遣の 1本留學生激增 大手の治極的要求に他因する事実 されてゐる、餌ち昭和八年は同五 寒等相震災つて力あるが、特に近 の如き数字により登職運動地上特筆す て同様が八千人の高減を流してる 電線調をなせるここがは要原因さ 度に比らせるでき特殊理験を流し、新界に注目 る、この服要原因は電話工業の協 みられる でき特殊理象を流し、新界に注目 る、この服要原因は電話工業の協 みられる

(東京特隆二四発) 最近の継道 戦道 收入増加

都市地價騰貴

D製】農村を都市の

・ が恋の意見が有力さなつて来た。 の自然増加酸の一部を相優さし、 の自然増加酸の一部を相優さし、 である、 よつて

大豆低落

版を使用し迷ぶの地にあつて優か ける満洲圏の各種な塾は何れる際

公學校增設の要

濟果

暗

路總局九年度豫算

事業費三千萬圓純益一千五百萬圓

滿鐵重役會議附議

吉氏 (同成) 土 (以上公正) 青 (以上公正) 青

良苦力を

易經算で澎州國

一二五九〇二五九〇

医入立直20

· 盗組砂利

大東公司提案にも好意的考慮

上署嚴重檢索

和科菓子

喫茶の店 喜

菓子の

耕

電八〇六七

見

the Taste 御宴會……お花見宴會はごうぞ 家族會! 一 地名産 東 縣人會一 + 九六三六

◆老虎がは一般花園より全部各町 名が認示してありますのに若松って、関西さその町内層は者の氏 町の掲示板

者がその宅を探すに関

我對支政策聲 明の一段落

說

有効な一投石 東洋和平の爲

の下に日本を排斥せんさ企てた際聯盟を引いて、對支援助の名

単党、此の問題は、日本、英

クーない場合をはいいます。

當市軟弱

内地株弱含み

況

市

愛護唱歌

(事天) 熱河方蔵の登風は最近めの經濟的中心鍵州には市場電池が小さいながら特に海の門戸さして西海口のが小さいながら特に海の野風の縦につきついが小さいながら特に海の野風は最近め

め一日ハトにて出登さた ・ 協事天衛戍病院に臨痢兵見舞の為 ・ は大千々和正彦諸氏代表さらて綴 ・ こ、幼兒の會 幼稚園の園兒を中 ・ は大千々和正彦諸氏代表さらて綴 ・ こ、幼兒の會 幼稚園の園兒を中 ・ は、幼兒の會 幼稚園の園兒を中 ・ は、一、母の會議演會 五月四日午後

《農五十名大亂鬪

り 前別小園民の温い同協会十個八 り前別小園民の温い同協会十個八 り前別小園民の温い同協会に同協 を開かされた生徒は福光春に同協 た、殊に北浦共他地方の水害に日 は、一般に北浦共他地方の水害に日 は、大災ので既 になり殺派されてゐるの一

鹽縣 指定辭書

定世先生澤

携帯が非常に便利だ 價格が蘇然安い。

印刷が鮮明で製本が堅牢

観蛛の範围が廣い

经六料送 线〇八厘二價定。頁〇八八革總寸

揚。ラデオ艦操等を終り宮野校行はれるそれは破禮、滿洲國政

函館に義金 小學生の感激

各語に養音が付いてゐる 神語が正確である. 案が極めて容易だ

主輕傷者を出す

深順水溝紛争逐に爆!

熱河への海港に

五月二日より一週間受 四、愛護週間等ではる、乳が息寒護週間 り一週間、地域地方事務所の諸行事 見に関係する

乳幼兒愛護週間

大石橋における

花便り、行樂便

6

龍首山

の杏

来訪な希望

ゆしてぬる

研究家の必備さるべき實典である完璧を期した。 内容の改訂と補遺を附し一層の便

壺蘆島重要化す

築港の完成要望さる

當選者を決定發表

外蒙の家畜を

ベラ棒に安い値段で

ソ聯が强制購入

の如く公費 後第の昭和製鋼所に動する製金所は生度の 其の他追加銀鞭さして覧現ない 本年度の主要工

満洲國の紹介は

鞍山の事業費は ・萬圓を突破

刑法犯は毎日一

開原院內在貨

『異津』三月三十一日附陸軍を令

羅津憲兵分隊

て本社支展では前に参議の手続た上き地に大変集中の該水災義指中にき現金十個八十銭也を贈つたの一校出に於て募集中の該水災義指中にきるが、 1000円 で

那語文典

州外陸上豫選

六日創立總會

水道鎌管掃除 (金州) 金水道鎌管掃除 (金州) 金水道鎌管掃除 (金州) 金

指導器として好評を押しついまる一書。定領人〇郎一一六旬指導器として好評を押しついまる一書。 を審視風を以つて知られる支那療法の概要を知り支那文法の実験より新業が開されしものにて、概義を以るとする人々に唯一の

來る六日、國際運動場で

0

0 0

アルゼンチン代表語る

日滿の不可分關係を認めつゝ

開原金組總會

東着の不願の努力に快りを担した 事者の不願の努力に快りを表面した なは同年度は市湖不振のため書だ しき妻殿な見るに至いて解析だ記事項 を推議決定し午後五時年散會した なは同年度は市湖不振のため書だ しき妻殿な見るに至らさりこと皆

一九三四四 保町

警官を裝ひ 通行人を取調

四人組奉天で捕

大子鐵海("二)同 その拳銃には質猾三 一)山東衛生れ渡速 愛見し大格鰡の上取押 一)山東衛生れ渡速 愛見した格響の上取押 一)山東衛生れ渡速 愛見した 大格山の上の大路

新輸送手續規則實施

實現さる

九日除幕式

戰記念碑

士林の創設を見、

世上の一部であると

| 大学情報の歌歌 | 大き歌歌 | 大き歌歌歌 | 大き歌歌歌 | 大き歌歌歌 | 大き歌歌歌 | 大き歌歌歌 | 大き歌歌歌 | | 「大き歌歌歌 | 「大き歌歌歌 | 「大き歌歌歌 | 「大き歌歌歌 | 「大き歌歌歌 | 「大き歌歌 | 「大き歌歌 | 「大き歌歌歌 | 「大き歌歌歌 | 「大き歌歌歌 | 「大き歌歌歌 | 「大き歌歌歌 | 「大き歌歌歌 | 「大き歌歌 | 「大き歌歌 | 「大き歌歌 | 「大き歌歌 | 「大き歌歌 | 「大き歌歌歌 | 「大き歌歌歌 | 「大き歌歌

\Q

作権氏の歌塵が有料公

第一次改訂増補新版窓々出來!! 受刑以來暴風的な知識と博し既に四十版突破の素晴らしい賣行である。 全国内容の改訂と補遺を附し一層の便の動力を開放を開いませば、 一次改訂増補新版窓々出來!!

矢野藤助先生 支那語は尚文堂版 共和 (内容見本)

咬まれた時のご注意

日





してゐます

滿日東京支社に

籍相談部、開設

目録取次一、東

結核撲滅の提唱

滿洲日報社

市で下きい。

効力

虫とり薬

無敵の

到る處

蝿はモチロン

どんな虫で

けなく全滅

●開東虫用跳イマヅ蠅取給さ

一家に一様は、是非多型

市京橋區共社、價三十五段▼日本塊(五月號)發行

適應症

効きめで 人を呼ぶ 建築製圖科

息·暖·百日暖

3



長尾美知者)著者が子集隊事は乳幼兒の哺育と看護

夏 英は してぬます。 を関心から原則 を関心から原則

十一四五十五

具の

la

店書社文秀

人笑本(ありよれた相本に非らず)

▲イマツ芳香油

東京虫は噴霧器

ウジの

即死す

イマツ殺虫剤

雙个津化學研究所 大阪市大仁本町三

月やくの御手當は

大阪製圖學校

一・○○ 経済市況、 一・○○ デオ特殊 一・○○ デオ特殊

大連(元品の私の

0000

(JOOKK) 五月三

日本國民が始めて有する我等の大百科辭典

船

(119)

まのないない。



不要 動力 二五〇頁 一五〇頁

巨匠

(領島信太郎) 急なすり見

京 (MTTOKY)

協同事刻

特價各卷五圓・分辨あり詳細內容見本進呈

態界の

100 A INNER **** eel. 666 記 5 高校 大 まし 之 E 6/4大 2:3/4 四 ! 西xx 大 # zu.# 的 B B科文 B科 C BA(DB - 國 F 本の本 *** 9

商先生

の親切り大鮮典川

とうしてこんなに安く提供されるのか? はしての創業五十年記念、版なればこそである。しかも最少限度百萬冊普及の確信の上に立ち、これが實現によつて始めて無法でなくなる探算であることを知られたいの 東京神田 へい の か ? である。

その編輯上の長所美所は連日諸先生の親切となる人が多いであるう。即ち之に要した原稿料・製鋼料・編輯費約六十萬圓、其他各種の製版費用で合すれば、其額實に百萬圖に達し、一支をあるが多いであるう。即ち之に要した原稿料・製鋼料・編輯費約六十萬圓、其他各種の製版費用で合すれば、其額實に百萬圖に達し、一支は又何といふ無理無法な廉價であるか。今更驚歎を新にされる。ところで斯る豪華と完璧で誇る大出版が

すや滔々たる人気の波は全土に携がる

大百科時代は遂に來た!!

冨山房

書を編まませきは権威あるべし良心ある出版は萬人の幸福!!

五振泉京一春京田 冨山房

究研の汁乳

乳川中に分泌さるとが

さるよヴィタミンBの最は母院の緊張及 語だしい相源のある事が明かとなつた。ケ

興味と質益を

兼ねた月刊誌

危險な結果

へてゐなくてはなりませ

ヘーフエは母乳の分泌を

乳質を良くす

養素が多いといふだけの自慢で

二割併用により血壓を

金一圖二十錢

血壓亢進ホメオ

獨乙サムエル・

ハーネマン博士薊説

した物音にも目を優し易い傾き

はれて皆れば大流は出て來るので いっと、乳房が空になるまで飲ませる からで、近を食べると側や前際だ の栄養にする誠にあります。と、乳房が空になるまで飲ませる からで、近を食べると側や前際だ の栄養にする誠にあります。と、乳房が空になるまで飲ませる からで、近を食べると側や前際だ の栄養にする誠にあります。と、乳房が空になるまで飲ませる からで、近を食べると側や前際だ の栄養にする誠にあります。

管會社

日本鋼

日

たとへ配つてるても色が着出い

不健康な乳兒だと痩せ

お試し下さい

破格値段提供。

The state of the second second

よとてもシイクな色味でしよ!

ハハ今のは何?

「これマスター

粉白粉の新肌色

な

いお

母さん

(六)



赤ちやんの健康を

おったが、家庭で、どなたにも容易した。 新様な、健康でない赤ちゃんの 新様な、健康でない赤ちゃんの は東大名を放送、保持博士の設定 は東大名を放送、保持博士の設定

、生體を般の衰弱を除いて設一つて、専門警もその効用を大いに一して最も適當である」 んのお腹に適つたお薬であるとい

一二、腰骨を整えて緑便、粘便、 下剤、便秘を正便に復するので 下剤、便秘を正便に復するので 含まれてゐますので、誠に赤ちや ち容易に吸收できる可容性状態で 育を促し、肉付をよく

目で知る母親の心得

弱衰經神の見幼い多外案

かもと」を乗へますと演化不良や気かって皮膚が着出く、寒病お腹を楽し場からしたお子さんに無材暇土の「軽離わりになっ」を乗っますと演化不良や気が ふにさらでなく、 いものであります。乳見から三 りますが、之は肩腰鼓撃の幼児に多くやまずお母さんだを困らせることが にさらでなく、家外家もそんにも多

たい間とでは、ことのでは、 ある小田美穂原士も、その著書の ないの様に述べて書られます。 歌で安全ながはは
本村東土の以上
一番手
で安全ながは
は本村東土の以上
一番手 小兒科の権威 早産児や世界児の時間か

本支店 | 標旗本店・東京、東京丸ノ内、名古塚、大阪、神戸、門司、長崎、 西大山 通 二番地 出張所 | 漢リ、上海、香港、廣東、營口、奉天、新京、哈爾邁、新嘉坡、カルカツタ、孟賈、カラチ、マニラ・スクライヤ、スマラン、バタルカック、名古塚、大阪、神戸、門司、長崎、青島、天

the first that the first the real first that the real first the re

A召し心地はゆるやかにしつくりと

管業種目 共他 | 校銀行業務門、內外營營、信用財の銀行 で 金 壹億貳千貳百七拾五萬圓 「全額拂込濟」

りが優しく

鼻をうつ

一ホホ 洗顔の髪りに

つて

きたね、それに白薔薇の香

然し君はます

なコールドノお原なの、

みん

お肌を整えたせいよ、

ムで、

えたせいよ、その生々

朗。

角索全病系

長 代郎



三五^が ++ 三三 (株) 十十 八五 鏡鏡

返"若"の肌"おにもとお粧、化・お

▲お寝前に顔・衿につけよく

E

ルドの使ひ方

| 東京一日豊國通 | 網のため延期 | 東京一日豊國通 | 網のため延期

堀口快勝す

拳圖

試合 養國通】比島の世界的

日本

亦ん坊審查會

地に創設しまた同立脈帯鏡。岡立一のたさころない。

羅振玉氏就任 國立圖書館長

アサンラ

返品返金自由·古带道具

9

三番地公會堂樓上二號室 族人全滿米穀同業組合 贈養は

奉天に輸入

花よりだんざ

にて營業仕り候間何卒從前同様の御今回合資會社島松商店の業務一切を

化見は たがら盛んにやる ガラ禁止で憎まれても平気だ

(可認物便郵標三集)

中出述への認者際に難し映策は一中出述への認者際に難し映策は 來連した 菱刈長官談

を招限することに決定した

ヘロ密造中の過失か

主人ら火傷で昏倒

乗な隣続したものらといが、附 であつたのかが田 であつたのかが田

非常な迷惑を蒙つてるたさいふ 非常な迷惑を蒙つてるたさいが、附 業を開始したものらしいが、附

一丸どなつた

滿洲の柔道界

本年度から大活躍

蒙古の奥地へ

マツキンレー鉄でマニラに向け出 『上海二日養園通』極東大會参加

日本移民を 詮衡に杉浦會長歸國

忠靈塔建設基金

寄附者芳名 (紫經濟三)

三幡大連支店員

天覧武道大會 【東京三 特選試合組合 日ま 日 まり 一日要表された 天覧武道大會組合せ 大廳) 岡遠義清(京都武 大廳) 岡遠義清(京都武 中島殿脈(島醫)

秋土大麻美次(佐賀)間土田友介(大阪)間古賀州吉(康島) 同自土留彦(皇醫) 連士組合せ左の如く

御金湯

除基)同江口即省(卢山學)所為(金灣)同種田三

味習始まる 湯



食料品店にあ



御指定を乞ふ

ショ印自ピンと





なら定評ある **卑勢炉連**太

諸利益大 動力を節約す 壽命永く t 結局損 日本ヱス・ケイ・ヱフ興業株式會社 傳導裝置ベアリング 大連營業所 大連市山縣通二一三 奉天營業所 奉天千代田通三七